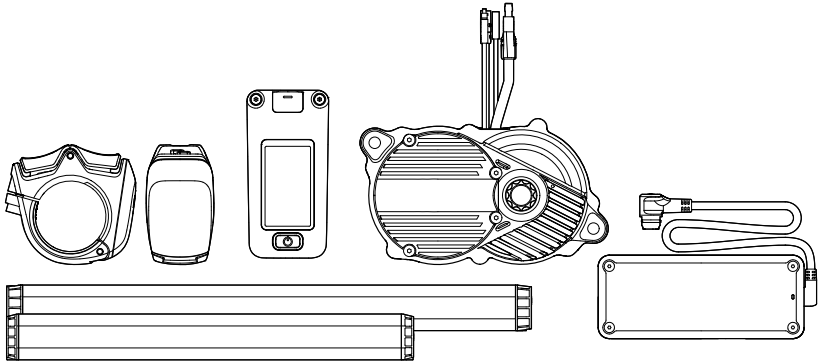


AVINOX DRIVE SYSTEM

ユーザーマニュアル

2026.04





本書は、の著作物であり、すべての権利は同社に帰属します。から別途許可されていない限り、本書の複製、譲渡、販売を行うことによって、本書または本書の一部を使用したり、他の人に使用を許可したりすることはできません。ユーザーは、本書およびその内容を、製品の操作に関する説明を参照する目的にのみ使用してください。本書を他の目的で使用しないでください。

本マニュアルの使用方法


凡例

文中で使用する記号

△ 警告！潜在的な危険

※ 注記

図中で使用する記号

 グリースを塗布する

 ねじゆるみ止め剤を塗布する

重要な情報

- ドライブシステムは、互換性のある電動自転車（以下「バイク」といいます）にのみ取り付けて使用できます。
- ドライブシステムを装着したバイクを使用する前に、本製品の機能を十分に理解し、バイクのメーカーから提供されたすべての説明書をお読みになった上で、これらを順守してください。
- 走行時は、現地の法律および規制を順守してください。
- ドライブシステムに無断で改造を行わないでください。
- 本製品を許可なく分解しないでください。損傷の原因となるおそれがあります。
- 必要に応じて、ドライブシステムの部品交換についてはバイクのメーカーまでご連絡いただき、純正部品を使用した交換をご依頼ください。
- ドライブシステムのいずれかの部品を交換する必要がある場合は、同一の部品、またはメーカーによって明示的に承認された部品のみを使用してください。
- 完全に準備が整うまで、ドライブシステムの電源を入れないでください。ドライブシステムの電源を入れると、予期しない加速により事故につながるおそれがあります。
- 走行中は安全に十分注意し、バイクの画面に気を取られないようにしてください。

- アプリが表示する走行可能距離の推定値は、あくまで参考値です。出発前に、必ず走行状況に合わせて走行計画を立ててください。
- バイクのメーカーが提供する組み立て手順に従って、ドライブシステムを取り付けてください。
- 周囲の人に注意し、走行中における人身事故の発生を防止してください。
- 電気コネクタは常に清潔で乾燥した状態を保ってください。コネクタにグリースや接着剤を塗布しないでください。ショートを防ぐため、湿気やほこりの多い環境への露出は避けてください。電気部品を取り付ける際は、接続部がしっかりと固定されていることを確認してください。

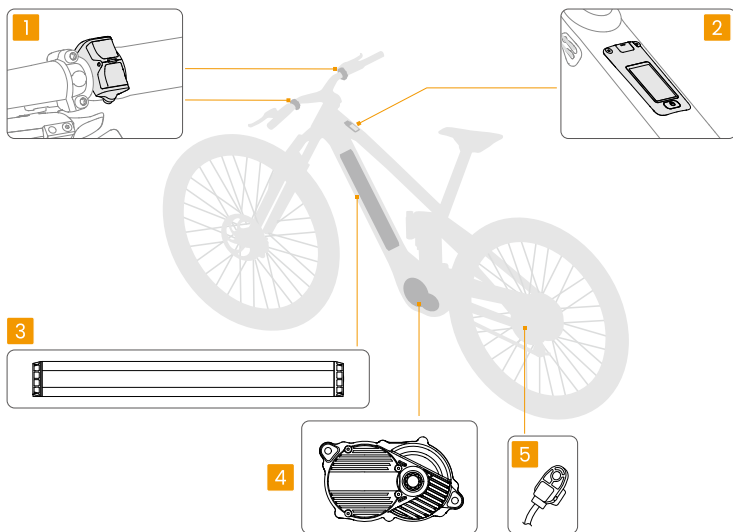
目次

本マニュアルの使用方法	2
凡例	2
重要な情報	2
1 ドライブシステム エコシステム	6
1.1 ドライブシステムの主な構成部品	6
1.2 アクセサリー	6
1.3 仕様	7
2 システムの操作とインタラクション	8
2.1 アプリのダウンロード	8
2.2 ペ어링とアクティベーション	8
2.3 キーコードの紐付け	8
2.4 機器の更新	9
2.5 ボタン機能	9
2.6 コントロール画面の操作	10
3 アシストモード	11
3.1 標準モード	11
3.2 歩行モード	11
3.3 ブーストモード	12
3.4 アシストモード設定	12
4 インテリジェント機能	13
4.1 自転車コネクティビティ	13
nano-SIM カードの取り付け (DP100-F)	13
自転車コネクティビティの有効化	14
4.2 ライドデータ同期	14
4.3 バイク保護	15
パスワード認証	15
モバイルキーのロック解除	15
異常挙動アラート	15
リモートバイク制御	16
バイク保護機能を無効にする	16
4.4 コントロール画面の設定	17
4.5 コントロール画面ナビゲーション	17
ルートの準備	17
ルートの送信	18
インポートしたルートの管理	18
コントロール画面ナビゲーションの使用	18

4.6	アクセサリーの追加	18
4.7	スマート心拍数コントロール	19
4.8	スムーズシフト	20
4.9	高度な機能	20
5	バッテリー管理	21
5.1	デュアルバッテリーシステム	21
	デュアルバッテリーシステムの使用	21
5.2	バッテリーの安全に関する注意	21
	充電器インジケーター	22
5.3	バッテリーのメンテナンス	23
5.4	廃棄処分について	23
6	メンテナンス	24
6.1	日常メンテナンス	24
6.2	コントローラーのバッテリー交換	25
7	トラブルシューティング	26
7.1	ログのアップロード	26

1 ドライブシステム エコシステム

1.1 ドライブシステムの主な構成部品



いいえ	概要
1	ワイヤレスコントローラー
2	コントロール画面
3	バッテリー
4	ドライブユニット
5	速度センサー

1.2 アクセサリー

は、ドライブシステムと連携して動作するよう設計されたアクセサリもご提供しております。詳細については、以下のリンクをご覧ください。

1.3 仕様

仕様については、以下のウェブサイトをご参照ください。

2 システムの操作とインタラクション

2.1 アプリのダウンロード

QR コードをスキャンして、最新版をダウンロードしてください。



Bluetooth 経由でドライブシステムとアプリをペアリングすると、アシストパラメーターとコントロール画面をカスタマイズしたり、アプリ内でバイク保護機能を有効にしたりできます。

- 💡 • アプリのインターフェースおよび機能は、ソフトウェアのバージョンが更新されると変わる場合があります。実際のユーザー体験は、使用するソフトウェアのバージョンによって異なります。
- アプリがサポートする Android および iOS のオペレーティングシステムのバージョンを確認するには、をご覧ください。

2.2 ペアリングとアクティベーション

初めて電源を入れた際は、コントロール画面に表示されるプロンプトに従って、ペアリングとアクティベーションを完了してください。[スキップ] をタップすると、アクティベーションをせずに、試乗をすることができます。試乗距離を使い切った後、引き続き使用するためには、以下の手順に従ってペアリングとアクティベーションを行ってください。

1. コントロール画面の電源ボタンを長押しして、電源をオンにします。
2. 上方向にスワイプして [設定] に入り、**アプリとペアリング** をタップして、QR コードを表示します。
3. モバイル端末で、Bluetooth とネットワークが有効になっていることを確認してください。アプリを開き、**ペアリング** をタップして、QR コードをスキャンし、ペアリングします。

2.3 キーコードの紐付け

- 💡 • キーコードの紐付け機能は、着脱式バッテリーとバッテリーキーを備えたバイクでのみ利用できます。

バイクをアクティベーションすると、アプリは**キーコードを紐付け**インターフェースに入ります。キーに表示されているバーコードをアプリでスキャンして、紐付けを完了します。成功し

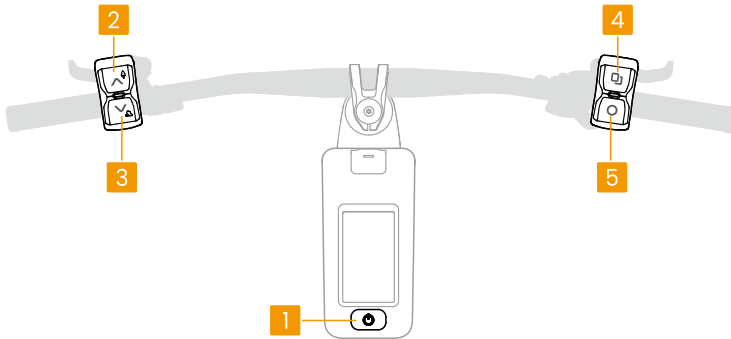
たら、アプリのホーム画面に移動し、**機器の詳細 > キーコード**をタップして、確認します。キーを安全に保管してください。キーを紛失した場合は、バイクのメーカーまでご連絡いただき、紐付けられているキーコードを提供して交換を受けてください。

2.4 機器の更新

ドライブシステムに接続されている場合、バージョンアップデートが利用可能になると、アプリにプロンプトが表示されます。より良いユーザー体験を実現するため、最新バージョンへのアップデートを推奨します。

アップデートする前に、十分なバッテリー残量があることを確認してください。アップデート中は、スマートフォンの電波状態が良好で、Bluetooth 接続が安定していることを確認してください。バイクを動かしたり、コントロール画面の電源をオフにしたりしないでください。

2.5 ボタン機能



1. 電源ボタン

- 長押しすると、電源がオン/オフになります。20 秒間長押しすると、電源が強制的にオフになります。
- 電源を入れた後、ボタンを押すと、各アシストモードに切り替えることができます。

2. へ アシストレベル上昇ボタン

- 押しすと、次のアシストモードに切り替えます。
- 長押しすると、ブーストモードが有効になり、コントロール画面にカウントダウンが表示されます。ブーストモードを終了するには、電源ボタンを押すか、または左側のワイヤレスコントローラー上の任意のボタンを押します。

3. ✓ アシストレベル減少ボタン

- 押すと、前のアシストモードに戻ります。
- ボタンを長押ししてから離すと、歩行モードが有効になります。有効にした場合、ボタンを押し続けると、坂道でバイクを押す際の補助となるパワーアシストが働きます。歩行モードを終了するには、電源ボタンまたはその他のボタンを押します。

4. 画面切り替えボタン（カスタマイズ可能）

- 押すと、画面ページを右方向にスクロールできます。
- コントロール画面で上方向にスワイプして、[設定] を開きます。コントロールをカスタマイズで、ボタンの機能をカスタマイズできます。

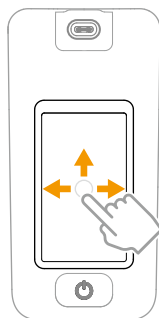
5. 機能ボタン（カスタマイズ可能）

- 押すと、画面ページを左方向にスクロールできます。コントロール画面が設定ページのとときに1回押すと、前のページに戻ります。
- コントロール画面で上方向にスワイプして、[設定] を開きます。コントロールをカスタマイズで、ボタンの機能をカスタマイズできます。

2.6 コントロール画面の操作

コントロール画面の電源を入れると、ホーム画面ページが表示されます。タッチ画面をタップするか、スワイプすると、コントロール画面を操作できます。

- ホーム画面：基本情報を表示します。
- 左にスワイプ：走行データページに入ります。アプリでカスタマイズできます。
- 右にスワイプ：コントロールセンターを開きます。
- 上にスワイプ：[設定] を開き、アクセサリを追加したり、記録モードを設定したりできます。



3 アシストモード

ドライブシステムは、4つの標準アシストモードを搭載しています。オート、エコ、トレイル、ターボの4種類です。高出力のブーストモードと、歩行モードにも対応します。

- ☀️ • **ボタン機能**セクションを参照して、アシストモードの切り替え方法を確認してください。
- アプリに接続すると、アシストパラメーターをカスタマイズできます。詳細については、**アシストモード設定**を参照してください。

3.1 標準モード

コントロール画面またはアプリで、**カスタマイズアシストモード**をタップすると、オート、エコ、トレイル、ターボのアシストパラメーターを確認したり、走行の好みやシーンに応じてパラメーターを調整したりできます。

4つの標準モードは、さまざまな走行シーンに対応できるように、それぞれ異なったレベルのアシストを行います。

オート：このモードは、さまざまな走行状況に応じてアシストを自動調整します。走行距離を伸ばせるように、中程度のアシストを行います。

エコ：このモードは、発進時の加速を緩やかにし、アシスト量を抑えます。バッテリー電力を節約でき、平坦な地形での長距離走行に適したモードです。

トレイル：このモードは、発進時の加速が中程度で、より強力なアシストも行います。クロスカントリーのテクニカルルートに適しています。

ターボ：このモードは、最大限のアシストを行い、急な坂道に適しています。

3.2 歩行モード

✓を長押しすると、走行モードが起動します。次に、このボタンを押し続けると、バイクを押しているときや、坂道で発進するときに、パワーアシストを得ることができます。坂道での後退を防ぐオートホールドにも対応しています。

✓から指を離すか、速度が6 km/hを超えると、アシストは自動的に停止します。歩行モードを終了するには、電源ボタンまたはその他のボタンを押します。

停止状態での変速

歩行モード使用時には、停止状態での変速に対応しています。歩行モードを有効にした後、シフトコントローラーを押して後輪を持ち上げ、続いて✓を2回押しと、素早く変速できます。

- ⚠️ 走行モードは、バイクを押しているときのみ使用してください。不適切な状況で使用すると、事故や人身傷害の原因となるおそれがあります。
 - 走行モードを使用してバイクの押し歩きアシストや変速をする際は、回転しているクランクとペダルから身体を離し、けがをしないように注意してください。
-

3.3 ブーストモード

ブーストモードは、一時的に追加の強力なアシストを行います。▲を長押しすると、ブーストモードが有効になります。カウントダウンがコントロール画面上で開始します。カウントダウン中にペダルをこぐと、より強力なアシストが得られます。難易度の高い障害や、急な登り坂に最適です。

カウントダウンが終了すると、ブーストモードは自動的に終了します。ブーストモードを早期に終了するには、電源ボタンを押すか、または左側のワイヤレスコントローラー上の任意のボタンを押します。

- 💡 使用前に、コントロール画面またはアプリの**カスタムアシストモード**設定でブーストモードが有効になっていることを確認してください。
-

ローカル強化（ブースト）

コントロール画面またはアプリの**カスタムアシストモード**設定で、**ローカル強化（ブースト）**を有効にできます。有効にすると、モーターは起動時にブーストモード特有の出力とトルクを発生させますが、その他のパラメーターは変更ありません。

- ⚠️ **ローカル強化（ブースト）**が有効な場合、オフモードから直接ブーストモードに切り替えても、モーターアシストは作動しません。この機能的な特性を十分に理解し、走行時の危険を避けるように注意してください。
-

3.4 アシストモード設定

ユーザーは、ご自身の走行の好みに合わせて新しいアシストモードを作成できます。アプリで**カスタムアシストモード**をタップし、続いて「+」をタップすると、新しいアシストモードを追加して、そのパラメーターをカスタマイズできます。

- 💡 アシストモードを設定する際は、ドライブシステムの電源をオンにし、アプリに接続されていることを確認してください。
 - をタップすると、アシストモードの順序を調整したり、特定のカスタムモードを非表示にしたり、削除したりできます。
-

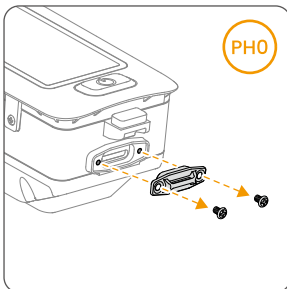
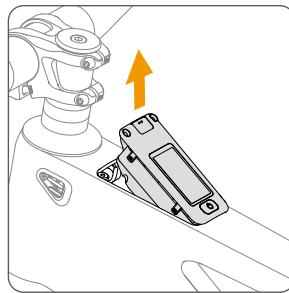
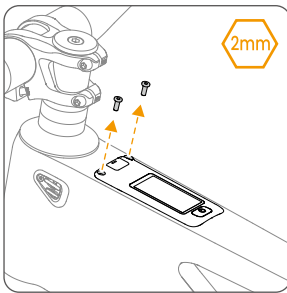
4 インテリジェント機能

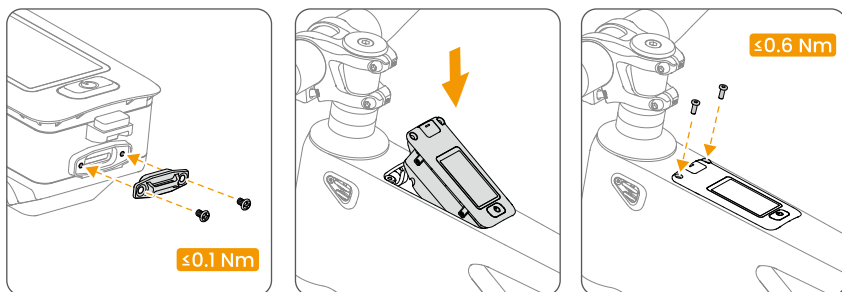
4.1 自転車コネクティビティ

nano-SIM カードを装着すると、ドライブシステムをモバイルデータ通信経由でアプリに接続できます。ユーザーは、バイクをリモート操作したり、バイクのステータスを確認したりできます。

💡 一部のコントロール画面モデルのみが、nano-SIM カードの取り付けに対応しています。

nano-SIM カードの取り付け (DP100-F)





- ☀️ 正規の通信事業者から 4G nano-SIM カードをご購入ください。一部のバイクモデルには、同梱品として nano-SIM カードが含まれている場合や、コントロール画面にあらかじめ nano-SIM カードが挿入されている場合があります。
- nano-SIM カードに PIN コードが設定されている場合は、必ず nano-SIM カードを携帯電話に挿入し、PIN コード設定を解除してください。そうしないと、コントロール画面はインターネットに接続できません。
- フレームから取り外す際は、Type-C ポートカバーを引っ張らず、工具を使用してコントロール画面をこじ開けることを推奨します。

自転車コネクティビティの有効化

nano-SIM カードを挿入した後、コントロール画面の電源を入れ、アプリを開き、ホーム画面で**自転車コネクティビティ (SIM)** を有効にします。

コントロール画面で上方向にスワイプして、信号を確認します。信号が正常な場合、モバイル端末で Bluetooth をオフにすると、アプリの接続状態に 4G と表示されます。

- ☀️ コントロール画面に信号なしと表示される場合は、nano-SIM カードが正しく挿入され、正常に動作しているか確認してください。nano-SIM カードに問題がない場合は、そのエリアの電波状況が良好かを確認してください。

4.2 ライドデータ同期

アプリを開き、**👤 > ご利用規約とプライバシー > クラウド同期とバックアップ** をタップして、**クラウド同期とバックアップ** を有効にします。有効にすると、モバイルネットワークを使用して、走行データを同期およびバックアップできます。アカウントにログインすると、同期された走行データを他の端末で閲覧できます。

4.3 バイク保護

ドライブシステムにはバイク保護機能があります。ユーザーは、デジタルパスワードを設定し、スマートフォンを Bluetooth キーとして使用して、バイクを自動的にロック解除できます。万が一、バイクが動かされた場合は、警報が鳴り、アプリにも通知が届きます。

- 🔦 • バイクが 0°C (32°F) 未満の環境にある場合、またはバッテリー残量が 5% 未満の場合、バイク保護機能が長時間利用できないことがあります。
- バイク保護機能は、バイクとスマートフォンが Bluetooth で接続されている場合にのみ設定できます。
- スマートフォンでアプリの通知権限を有効にした後においてのみ、スマートフォンに通知がプッシュ配信されます。

パスワード認証

アプリを開き、**バイク保護**をタップしてから**パスワード認証**をタップします。指示に従ってパスワードを設定してください。

アプリでセットアップが完了したら、コントロール画面を再起動します。画面にパスワードの入力を促すメッセージが表示され、パスワード認証が有効になったことが示されます。

モバイルキーのロック解除

[パスワード認証] を有効にした後で、[モバイルキーのロック解除] を有効にすることができます。

1. アプリを開き、**バイク保護**をタップしてから**モバイルキーのロック解除**を有効にします。有効にすると、電源を切った際に、バイクは自動的にロックされます。
2. ペ어링済みのスマートフォンを携帯してバイクに戻ると、コントロール画面の電源を入れるだけで、即座にロックが解除され、パスワードは不要です。

- 🔦 • 駐車時間が自動電源オフの設定時間を超えると、ドライブシステムは自動的に電源がオフになり、ロックされます。
- セキュリティをさらに高めるために、物理的な鍵も使用することを推奨します。


異常挙動アラート

パスワード認証を有効にすると、異常挙動アラート機能を有効にできます。

1. アプリを開き、**バイク保護**をタップしてから、**異常挙動アラート**を有効にします。


2. 有効にした場合、バイクがロックされている間に異常挙動が検知されると、次のアクションが実行されます。

- コントロール画面が警報音を鳴らし、画面にアラートが表示されます。
- 同時に、アプリが通知をプッシュ配信します。

 バイクとスマートフォンの接続が維持されている場合にのみ、異常挙動が検出されると、アプリで通知がトリガーされます。それ以外の場合は、コントロール画面のみがアラーム音を鳴らします。

3. アプリで**バイクの位置を表示**をタップします。バイクとスマートフォンが接続されている場合、地図上でバイクの位置を確認できます。


- アラームが不要な場合は、**ビーブ音オフ・ロック維持**をタップします。ビーブ音は停止し、バイクはロックされたままになります。
- 他の人のためにバイクのロックを解除するには、アプリで**認証とロック解除**をタップするか、コントロール画面で**キャンセル**をタップして、パスワードを入力します。ビーブ音が止まり、バイクのロックが解除されます。

 **認証とロック解除**をタップすると、[異常挙動アラート] 機能は1時間無効になります。この時間内は、バイクを動かしてもアラームはトリガーされません。

4. 一時的に機能を無効にするには、アプリの**バイク保護**に進み、**一時的に無効にする**をタップして、継続時間を選択します。

リモートバイク制御

バイクとスマートフォンが Bluetooth またはモバイルデータ通信で接続されている場合、アプリで**セキュリティ**をタップすると、定期的に更新されるバイクの位置とステータスを確認できます。動きが検知されると、アプリに動きの軌跡も表示されます。コントロール画面の電源が入っている場合は、**ビーブ音**をタップすると、バイクが警報音を鳴らすようになります。


 Bluetooth 経由でバイクに接続されている場合、アプリを使用してバイクの電源を入れることができます。

バイク保護機能を無効にする

アプリでバイク保護機能を無効にできます。パスワード認証機能を無効にする際には、パスワードの入力が必要です。無効にすると、モバイルキーのロック解除機能と、異常挙動アラート機能は利用できなくなります。パスワード認証機能を有効にしたまま、これら2つの機能を個別に無効にすることもできます。

4.4 コントロール画面の設定

アプリを開き、**バイク画面表示**をタップして、コントロール画面のデータページを編集・追加・削除できます。ページを選択した後、そのページのレイアウトを変更したり、データ項目を置き換えたりできます。

 設定を行う前に、ドライブシステムの電源が入っており、スマートフォンに接続されていることを確認してください。


4.5 コントロール画面ナビゲーション

アプリを使用して、ナビゲーションルートをコントロール画面に送信すると、走行中はコントロール画面にナビゲーション情報が表示されます。


ルートの準備


アプリでは、ナビゲーションルートを準備する方法が複数あります。

ローカルファイルのインポート



1. アプリのホーム画面で  をタップして、ナビゲーションページに入ります。
2. **ローカルファイル**を選択し、「+」をタップして、ローカルのルートファイルを選び、インポートします。

サードパーティープラットフォームからのインポート

1. アプリのホーム画面で  > **サードパーティーアカウントに紐付け**をタップし、画面の指示に従って設定を完了します。
2. サードパーティープラットフォームの走行ルートが、ナビゲーションページに自動的に表示されます。

 **Komoot** からルートを同期するには、**Komoot** アプリ内にルートを保存し、対応するマップを事前にロック解除しておく必要があります。それ以外の場合、アカウントを紐付けていても、ルートを同期できません。

走行データからナビゲーションルートを生成する

1. アプリのホーム画面で  をタップして、走行データページに入ります。
2. 走行データ記録を 1 件選択し、 をタップすると、この記録に基づいてナビゲーションルートを生成できます。

ルートの送信


1. コントロール画面の電源を入れます。バイクとスマートフォンが Bluetooth 経由で接続されていることを確認します。
2. アプリでルートを選択したら、**機器に送信**をタップします。ルートがコントロール画面に送信されます。






インポートしたルートの管理


コントロール画面を上へスワイプし、**ナビゲーション > インポート済み**を選択すると、インポートしたルートを表示できます。

任意のルートをクリックし、上方向にスワイプすると、詳細を表示できます。**削除**をタップすると、ルートを削除できます。

コントロール画面ナビゲーションの使用


 ルートの開始地点に到着したら、ナビゲーションを開始する前に、バイクが GNSS 信号を取得していることを確認してください。

1. コントロール画面のナビゲーションページで、ルートを選択し、**ナビゲーション開始**をタップします。
2.  をタップすると、ルート全体をプレビューできます。 をタップすると、ナビゲーションモードに戻ります。 をタップすると、ナビゲーションインターフェースから一時的に抜けることができます。ナビゲーションタスクは、バックグラウンドで引き続き動作します。コントロール画面を右方向にスワイプして、コントロールセンターを開き、進行中のナビゲーションタスクをタップすると、ナビゲーションインターフェースに戻ります。
3. ナビゲーションインターフェース上の空白部分を任意にタップすると、 が画面に表示されます。 をタップして、プロンプトに従うと、ナビゲーションが終了します。

 **曲がり角アラーム**機能はデフォルトで有効になっています。曲がり角が近づく、コントロール画面に曲がり角のプロンプトが表示され、ピープ音が鳴ります。

4.6 アクセサリーの追加

ドライブシステムはさまざまなアクセサリーに接続できます。走行中のデータを記録する方法をさらに広げることができます。

 • 同じ種類のアクセサリーを複数同時に接続することはできません。新しい機器とペアリングする前に、前の機器との接続を切断します。

- 新しいワイヤレスコントローラーを接続する場合は、ワイヤレスコントローラーの上下ボタンを同時に長押しし、インジケーターが緑色に点滅するまで待ってから、指示に従って接続してください。

1. コントロール画面の電源ボタンを長押しして電源を入れ、続いてアクセサリーの電源を入れます。
2. 上方向にスワイプして、[設定]を開きます。**アクセサリー > 追加**をタップすると、システムが近くの機器の検索を開始します。
3. コントロール画面に表示される機器名をタップして、ペアリングを開始します。画面上の指示に従って、接続を完了してください。

追加した機器は**アクセサリー**ページに表示されます。機器名をタップすると、詳しい説明が表示されます。**機器のペアリング解除**をタップして、機器とのペアリングを解除します。

4.7 スマート心拍数コントロール

スマート心拍数コントロールを有効にすると、走行中のリアルタイムの心拍数に基づいて、モーターがアシストを動的に調整します。この機能を有効にしている間は、アシストモードの一部のパラメーターをカスタマイズできません。

心拍数モニターを接続する

1. コントロール画面の電源ボタンを長押しして電源を入れ、続いて心拍数モニターの電源を入れます。
2. 心拍数モニターで、心拍数送信を有効にします。
3. コントロール画面で上方向にスワイプして、[設定]に入ります。**アクセサリー > アクセサリー追加**をタップすると、システムが近くの機器の検索を開始します。
4. 表示された機器名をタップすると、ペアリングを開始します。画面上の指示に従って、接続を完了してください。



- 心拍数機器によって、心拍数送信を有効にする方法がそれぞれ異なります。詳細については、機器メーカーが提供するユーザーガイドを参照してください。
- コントロールディスプレイや心拍数モニターによって、それぞれ対応している接続プロトコルが異なります。お使いの機器が対応しているプロトコルに応じて、ANT+ペアリングまたは Bluetooth ペアリングに切り替えます。

スマート心拍数コントロールを使用する

1. アプリのホーム画面で**カスタムアシストモード**をタップするか、コントロール画面で上方向にスワイプして設定ページを開き、**カスタムアシストモード**をタップします。右上のアイコンをタップして、**スマート心拍数コントロール**を有効にします。


2. 目標心拍数、変動範囲、高心拍数アラートを設定します。


コントロール画面で現在の心拍数を確認できます。走行中：

- 現在の心拍数が低すぎる場合、システムはアシストを適切に減らし、ユーザーがより多くの力をかけることで、心拍数が徐々に上昇するようにします。
- 現在の心拍数が高い場合、システムはアシストを増やしてペダリングの負荷を軽減し、心拍数を設定した範囲内に戻します。
- 心拍数が設定した範囲を上回るか下回ると、システムがビーブ音を鳴らしポップアップ通知を表示して、走行ペースの調整を促します。
- 高心拍数アラートを受け取った場合は、運動強度を下げるか、事故を避けるために走行を中止することも検討してください。

4.8 スムーズシフト

コントロール画面の電源を入れて上方向にスワイプし、**スムーズシフト**をタップして、機能を有効にします。有効にすると、発進時、下り走行時、または停止準備の際に、ペダルをこがずに変速を完了できます。

 この機能を使用するには、互換性のあるディレイラーが必要です。具体的なモデル要件については、画面上の説明を確認してください。

 この機能は、必要なときにのみ、有効にするようにしてください。有効にしている場合は、注意して使用してください。

4.9 高度な機能

コントロール画面で上方向にスワイプして設定ページを開き、**上級者機能**をタップすると、**変速提案**、**エクストリーム姿勢保護**、**フリーハブの事前接続**、**クイックスタート**、**チェーン保護**などの機能を有効にできます。各機能の詳細については、画面上の説明を確認してください。

5 バッテリー管理

5.1 デュアルバッテリーシステム

このバイクは、デュアルバッテリーシステムに対応しています。ダウンチューブ内部のメインバッテリーに加えて、オプションのサブバッテリーをウォーターボトルケース位置に取り付けることで、走行可能距離をさらに延長できます。

- ⚠️ サブバッテリーは、現地の法律および規制で許可されている国や地域でのみ対応しています。
- サブバッテリーを取り付けるには、互換性のある取り付けキットと接続ケーブルが必要です。サブバッテリー、取り付けキット、接続ケーブルはすべて別売りです。

デュアルバッテリーシステムの使用

- バッテリーの状態を確認する：アプリのホーム画面で**バッテリー**をタップすると、メインバッテリーとサブバッテリーの残量を確認し、それぞれの充電上限を設定できます。
- バッテリー設定：コントロール画面を上方向にスワイプして「設定」に入り、**アクセサリ**をタップすると、現在取り付けられているサブバッテリーを表示できます。それをタップして、設定ページに進みます。コントロールセンターで両方のバッテリーの残量も確認できます。タップして、バッテリー設定ページを開くことができます。
 - 自動切り替えオン**：システムが放電の順序を自動的に管理します。放電時には、サブバッテリーを優先します。バッテリー残量が少なくなると、システムはシームレスにメインバッテリーへ切り替わります。
 - 自動切り替えオフ**：メインバッテリーとサブバッテリーを手動で切り替えます。

- ⚠️ 使用中のバッテリーに異常が発生した場合、コントロール画面にバッテリーの切り替えを促すプロンプトが表示されます。バッテリーを切り替えると、**自動切り替え**は自動的に無効になります。

5.2 バッテリーの安全に関する注意

使用方法

- 純正品以外のバッテリーや充電器を使用しないでください。
- バッテリーを液体にさらさないでください。バッテリーに水が浸入した場合は、再使用したり充電したりせず、バイクのメーカーまで連絡してサポートを受けてください。
- いかなる方法でもバッテリーの分解や穴あけを行わないでください。

- バッテリーの電解液には非常に高い腐食性があります。電解液が皮膚に触れたり、眼に入った場合には、ただちに水で洗い流して、すぐに医師の診察を受けてください。
- バッテリーを熱源の近くや高温環境に放置しないでください。
- バッテリーへの衝撃を避けてください。バッテリーは損傷する恐れがあります。落下したり、激しい衝撃を受けたりした場合には、バッテリーを使用しないでください。
- バッテリーはお子様の手が届かないところに保管してください。
- バッテリーの取り付けおよび取り外しの際は、注意してバッテリーを取り扱ってください。バッテリーを落とさないでください。
- サブバッテリー用の接続ケーブルが接続されていない場合は、充電後および走行中に充電ポートカバーが確実に閉じていることを確認してください。

充電中


- 充電ポートまたはケーブルに摩耗やその他の損傷の兆候が見られる場合は、使用を継続しないでください。
- バッテリーが完全に充電されたら、バッテリーを充電器から取り外してください。バッテリーを過充電しないでください。過充電した場合、バッテリーセルが損傷する可能性があります。
- バッテリーを高温の状態では充電すると、バッテリー寿命が低下する恐れがあります。各走行後に充電を行う場合、バッテリーの温度が気温近くまで下がってから充電を行ってください。0~40°C (32~104°F) の温度でバッテリーを充電すると、バッテリー寿命を大幅に延ばすことができます。
- 湿度の高い環境で充電しないでください。充電ポートが乾いた状態であることを確認してください。バッテリーは、風通しの良い涼しい場所に保管してください。
- バッテリーの充電中は、その場を離れないでください。充電器が接続されている間は、バイクを動かしたりクランクを回転させたりしないでください。
- 本製品は、身体、精神、または感覚に障がいのある方を対象としていません。
- 充電中はやけどを防ぐため、手で充電器に触れないでください。

充電器インジケーター

赤色点灯：バッテリーを充電しています。

緑色点灯：フル充電完了。

黄色に点灯／点滅またはオフ：充電器が異常保護状態です。直ちに充電を停止し、バイクのメーカーまで連絡してサポートを受けてください。

 バッテリーが接続されていない場合、黄色点灯は正常です。

5.3 バッテリーのメンテナンス

- ☀ • **バッテリー**をアプリ内でタップして、充電制限を設定することを推奨します。
 - 直射日光の当たらない涼しく乾燥した環境で、0°C~40°C (32°F~104°F) の温度範囲にバッテリーを保管してください。
 - バッテリー残量とバッテリーサイクル回数を定期的に確認してください。500 回の使用後はバッテリー容量に影響が出る場合がありますが、走行には影響はありません。
 - 定期的にバッテリーを点検してください。損傷、液漏れ、異臭などの兆候があるバッテリーは使用せず、バイクのメーカーまで連絡してサポートを受けてください。
 - 電力残量が 10% 未満になった場合は速やかにバッテリーを充電してください。そうしないと、バッテリー寿命に影響を及ぼすおそれがあります。
 - アルコール、溶剤、研磨剤入りのクリーナーを使用してバッテリーや充電器を拭かないでください。清潔で柔らかい布を使用して清掃してください。
 - バッテリーを長期間使用していなかった場合は、バッテリー性能に影響を与える可能性があります。バッテリーを良好な状態に保つために、3 カ月に 1 回はバッテリーを完全に放電したあと完全に充電するようにしてください。
-
- ⚠ • バッテリーを完全に放電した後で、長期間保管しないでください。バッテリーが過放電し、バッテリーセルに修理不能な損傷が生じる恐れがあります。
 - 長期間保管する場合は、バッテリーをフレームから取り外し、子供の手の届かない場所に保管してください。バッテリーの劣化や過放電を防ぐため、バッテリーは 30% 程度の充電状態で保管することを推奨します。
 - バッテリーを個別に保管する場合は、ショートを防ぐため、バッテリー端子を金属物から離して保管してください。
 - 輸送前に、バッテリーの電力を 30% 未満まで放電してください。長距離輸送やバッテリーの発送を行う場合は、損傷を防ぐため、専用のキャリーボックスを使用してください。損傷したバッテリーを運搬しないでください。

5.4 廃棄処分について

- ⚠ バッテリー、充電器、および電子機器は家庭ごみとして廃棄できません。これらの品目は、必ず地域の規制に従い、環境に配慮した方法で廃棄してください。廃棄する前に、完全に放電していることを確認してください。

6 メンテナンス

6.1 日常メンテナンス

⚠ 清掃や保守作業を行う前に、誤作動による起動やけがを防ぐため、システムの電源を完全に切るか、メンテナンスモードに設定してください。

ドライブユニットと速度センサー

- 毛先の柔らかいブラシでハウジングの砂や異物を取り除き、続いて、少し湿らせた布で拭いてください。
- 後輪を地面から持ち上げ、クランクを前後両方向に回転させて、ドライブユニットから異常な音がしないか確認します。
- 指定されたトルクで締め付けられているか、ドライブユニットの取り付けボルトを定期的に確認してください。
- ドライブユニット内部部品の交換が必要な場合は、『ドライブユニット サービスガイド』の指示を厳守してください。作業の難易度が高いため、バイクのメーカーに連絡してサポートを受けることを推奨します。
- 速度センサーが正しい位置に設置されているかを定期的に確認してください。位置ずれは速度検出の精度に影響します。
- 速度センサーおよび速度センサーリングの表面は、異物による妨害を防ぐため、定期的に清掃してください。

バッテリーと充電器

- バッテリー端子を定期的に点検してください。酸化、黒ずみ、汚れが見つかった場合は、電源を切った状態で、乾いた布または専用クリーナーで拭いてください。
- バッテリーの差し込みがスムーズで、しっかりと接続されていることを確認してください。
- 損傷、絶縁被覆のひび割れ、プラグの変形がないか、充電ケーブルを点検してください。損傷が見つかった場合は、直ちに交換してください。

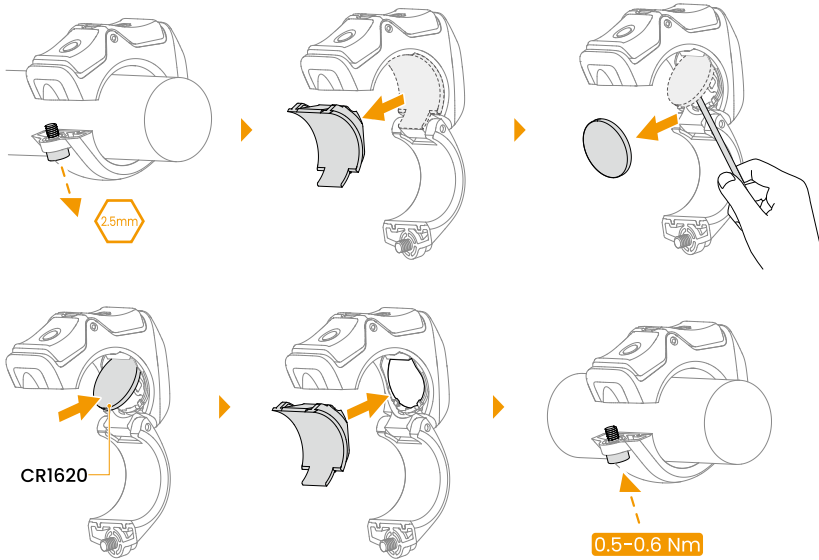
コントロール画面とワイヤレスコントローラー

- 画面を傷つけないよう、清潔で柔らかい布で画面を拭いてください。
- 画面に油污れが付着した場合は、少量の水または中性洗剤を使用して清掃してください。アルコール系またはアルカリ性の洗浄剤は使用しないでください。
- コントロール画面の取り付けボルトが規定トルクで締め付けられているかを定期的に点検してください。締め付け過ぎるとハウジングを損傷するおそれがあり、逆に締め付け不足だと走行中に緩んでしまう可能性があります。
- ワイヤレスコントローラーのボタンを定期的に押して、ボタンが引っかからず、はっきりとしたクリック感と触覚フィードバックが得られることを確認してください。ボタンの反

応に異常を感じる場合は、異物が入り込んでいる可能性があります。バイクのメーカーまでお問い合わせになることを推奨します。

6.2 コントローラーのバッテリー交換


バッテリー残量が極度に低下すると、ワイレスコントローラーのインジケーターが赤色に点滅します。図に従ってバッテリーを交換してください。



- ⚠ 金属製の工具を使用してバッテリーを取り外さないでください。ショートの原因となるおそれがあります。
- 取り付けおよび取り外しの際、繰り返しボルトを外した場合は、異音を防ぐため、取り付け部位とボルトを必ず清掃してください。

7 トラブルシューティング


ドライブシステムがエラーを検出すると、コントロール画面に警告が表示されます。上方向にスワイプして [設定] を開き、**システムステータス** をタップして、警告の詳細と対応するトラブルシューティングを確認してください。

 問題が解決しない場合は、バイクのメーカーまで連絡してサポートを受けてください。


7.1 ログのアップロード

使用中にエラーが発生したりシステムがクラッシュした場合は、アプリ内でログをアップロードできます。

駆動システムエラー

 > ヘルプ > サポート をタップして、**ドライブシステムエラー** の指示に従ってログをエクスポートし、バイクのメーカーに送信して、分析を依頼することができます。

アプリエラー

 > ヘルプ > サポート > **アプリエラー** をタップして、アプリの使用中に発生した問題を送信してサポートを受けることができます。

本内容は予告なく変更される場合があります。
最新版は下記よりダウンロードしてください



AVINOX は AVINOX の商標です。
Copyright © 2026 AVINOX All Rights Reserved.